

## 第2回武田薬品工業株式会社湘南研究所の環境保全協定に関する連絡会議議事要録

- 1 日 時 2011年(平成23年)7月15日(金)13時30分から15時まで
- 2 場 所 武田薬品工業株式会社湘南研究所CS棟2MF会議室
- 3 出席者 村岡地区自治町内会連合会、小塚町内会、小塚東町内会、高谷町内会、  
宮前町内会、渡内町内会、渡内北町内会及び渡内西町内会の代表(8名)  
武田薬品工業株式会社湘南研究所医薬研究本部、研究業務部、エンジニア  
リング部及び総務人事センター職員(6名)  
藤沢市役所環境保全課、保健所生活衛生課、土木維持課及び村岡公民館職  
員(9名)

### 4 内 容

藤沢市役所環境保全課長及び武田薬品工業株式会社医薬研究本部主席部員の開会挨拶、各出席者自己紹介の後、次第にしたがって連絡会議が開催されました。主な内容は次のとおりです。

#### (1) 本市に寄せられた要望事項等について

藤沢市 6月議会及び市民団体等から、協定や連絡会議の運営について次の要望が出されました。

- ・鎌倉市と同様町内会からは2名出席できないか
- ・傍聴を可能とすること
- ・一般の市民も参加できるようにすること
- ・災害対策マニュアルは公開すること
- ・事故に備えた訓練を住民と行うこと
- ・武田薬品工業の環境モニターについては公募すること

これらの要望に対し、藤沢市は議事内容について市政情報コーナーで自由に閲覧できるようにし、また町内会へは回覧をお願いするなど情報公開に努めていることを説明し、災害については想定しているリスクや対策、訓練、マニュアル類については、武田薬品工業に対し住民の皆様へ安全確保に対する説明を十分行うよう要請しております。

町内会 2名にしても会長と副会長になってしまい、それならば1名で十分である。その方が意見等をまとめやすい。

傍聴については、不規則発言が出た場合議事進行の妨げになるので、やめた方がよい。意見があれば町内会に言っていただき、町内会長が代わりに発言する。町内会は市の下請け機関ではなく、自治組織で、自立している組織である。町内会へ言ってきたものを阻止する気持ちはない。また、ここで話し合ったことの回答も出来る。

町内会 町内会に入っている人はよいが、町内会に入っていない人や地域外の人の方が把握されないのではないかと。

司会 藤沢市や武田薬品工業は、リスクコミュニケーションに努める中でいただいた意見・要望は、この会議で説明し、ご意見を伺ってまいります。

町内会 出席者数、傍聴については従来どおりで結構です。

武田 モニター制度については、武田独自の制度ですが、藤沢・鎌倉15町内会からお願いしたい。1名推薦で15名となりますので、意見を伺う規模として十分と考えます。選び方は、各町内会にお任せします。環境モニター制度の内容については、このあと説明いたします。

武田 地震や津波に対する協議、災害時における安全対策、マニュアル等の整備については、これから説明いたします。

## (2) 武田薬品工業株式会社からの報告

### ① 電力節減対策について

研究所への移転は、7月中に予定人員の半数を超え、10月末に移転を完了し、11月からフル稼働の予定です。

電力制限令に基づく15%を上回る約20%の節電をしています。具体的な対策は、冷房の設定温度は28度とする、使用する部屋を絞り込んで、使わない部屋は冷房しない、照明をなるべく使わない、エレベーターの運転台数を削減するなど従業員全員で取り組んでいます。それとは別に先日自主的に4時間の停電を行い、そのときに研究所北側道路のボランティア清掃を行いました。

### ② 防災対策について

研究実験棟は、地下30mの頑強な地盤に杭を打っており、それが耐震対策となっています。また、研究棟は、震度7レベルの免震構造となっています。駿河湾沖、南関東大地震、三浦半島の断層地震等で予想される波形を利用して構造設計をした免震構造です。地盤の液状化対策は、TOFT工法で地盤改良しており、この工法による神戸のオリエンタルホテルでは、阪神大震災時に周辺は液状化しましたが、このホテルは免れているという実績があります。

3月11日の地震でも震度4加速度50ガル程度の揺れがありましたが、特段の被害はなかったものの、市へ点検結果を報告いたしました。

津波への対応は、研究棟が標高10mに位置し、さらに実験施設は3階相当の高さである地上8mのところから上の階にあります。したがって、標高18m以上にありますので、津波がきても実験設備の所は冠水しないという設計になっております。行政サイドで津波の想定が見直されていく中で、我々も対策を考えなければいけないとは思っています。

災害発生時には、素速く安全に実験を中止・中断できる設備となっています。そのために非常用電源を設置しており、災害時にもシャットダウンし問題ないようにいたします。

防災関連の社内ルールについては、配付資料記載のとおり、危機管理規則などを整備しております。これ以外にも藤沢市消防本部に危険物予防規定や消防計画も提出しており、災害が起きたとき、きっちりと対応してまいります。なお、社内の防災組織である「自衛団」は研究員が全員揃ってからになります。

### ③ 環境対応について

施設外に排気する空気は、微生物や微粒子を除去するへパフィルター、ガス状物質を除去する活性炭や排気を水で洗う排気洗浄塔により安全対策上適切な処理を施しています。へパフィルターがついている機器は全て床・壁等に固定してあり、地震で倒れたり外れたりすることはありません。

動物実験エリアは、フィルターを装着し、目張りで隙間を全部埋めてあり、非常に密閉性の高い施設になっています。動物の逸走は起こりませんが、動物数を毎日確認し、また昆虫類が出入りすることも出来ません。職員が出入りするときも着替え、シャワーを浴びることとなっており、非常に清浄度の高い実験施設です。

P3施設も高い密閉性をもっており、災害時には排気ダクトを閉じて、空気が漏れ出さない構造となっております。

危険物倉庫は、可燃性物質の貯蔵が含まれているのでこのような名称になっており、実験で使用する溶媒や試薬類を保管します。R1危険物倉庫は、病院でも使用する造影剤に用いる放射性同位体を保管する施設で、専用の2重に密閉した容器で保管します。

重油タンクは、非常用発電機の燃料を保管するものですが、耐震性に優れています。万一こぼれたとしても防液堤があり容易に外へ流出することはありません。

非常用発電機は、停電時に自動的に作動いたします。3月11日も作動いたしました。月に1回10分から15分程度試運転いたしますが、そのとき目に見える煙が出ます。

排水貯留槽の安全管理ですが、15棟の研究実験棟には棟毎に中継槽があり、地上においてありますので、毎回目視で検査可能となっております。中継槽で一次処理した後、最終の貯留槽に集められますが、これは地下にあります。この貯留槽の点検は、専門の業者が中に入って点検や維持管理をします。

大気環境測定について、研究所周辺7地点で稼働前と稼働後4季の合計5回実施しますが、第2回目の春の結果は環境基準を下回っております。市役所の結果とも比較しても大きな差がないため、研究所の影響は出ていないと考えています。

排水については、亜鉛が法令基準は満たしているものの、協定の管理目標値をわずかに超えたときがありました。これは、冷却塔の亜鉛メッキした配管の洗浄が不十分なため、少し数値が上がったものと考えています。洗浄が十分に終われば数値も落ち着いてくると思いますが、継続して追跡調査をまいります。

### ④ 工事について

鎌倉区域内にある建物を資料類の倉庫とするための工事を、8月～12月の間で行うため、工事車両が出入りしますが、周辺にはご迷惑をかけないようにいたします。

### その他（環境モニター制度）

環境モニター制度は、騒音や臭気、その他気づいたことについてアンケートに答えていただき、年1回お集まりいただきご意見を伺うことを考えています。各町内会から1名の推薦をお願いします。

### (3) 質疑

町内会 ボランティア清掃は、全市一斉が11月、村岡地区独自のが8月と12月の日曜日に行く。地域に住むことになった武田の社員も積極的に参加してほしい。

武田 この地域に住む社員に対して、積極的に参加するよう連絡いたします。

町内会 旧女子寮の周りの清掃が大変なので、一緒にやるか、直前にやってもらおうと助かる。

武田 旧女子寮周りについては、弊社で事前に対応するよう検討いたします。

町内会 屋内危険物倉庫はないのですか。

武田 研究実験棟にはあります。

町内会 排水量について、何か取り決めはありますか。

武田 排水量は1日2, 200 m<sup>3</sup>までとなっており、さらに、一気に流さずに平準化して流すことになっています。

町内会 大気環境の測定場所は平坦なところが多いので、城廻貯水池あたりの高台もやってみてはいかがか。

武田 今回の調査地点である程度の濃度分布がわかると思っていましたが、検討いたします。

町内会 臭気は、焼却の煙突のことをいっているのか。

武田 動物飼育施設や排水貯留槽が考えられますが、その臭気対策は十分とっております。

町内会 連絡会議の議事要録を町内に回覧しますが、環境保全協定に基づいて庶務である市環境保全課が取りまとめたものを回してほしい。

司会 連絡会議の庶務である市環境保全課から回すようにいたします。

武田 連絡会議の開催は、年一回となっていますが、今年は研究所立ち上げの時期でもあり、多めに開催させていただきたく、フル稼働に入る11月頃に開催したい。

司会 他に意見がないようですので、これで終わりにいたします。